

やさいレポート（令和6年11月号）



にんじん



発行日：令和6年11月8日

1. 卸売価格の動向

○112 円/kg (11月6日)

➢ 平年比：90%

○11月の価格見通し

前半：平年並みで推移

後半：高値水準で推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○386 円/kg

(10月11日全国平均)

➢ 前月比：82%、平年比：99%

➢ 東京：183 円 (3本)

➢ 大阪：169 円 (3本)

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：8/20 (前月 6/20)

➢ 大阪：6/10 (前月 5/10)

(機構調べ)

3. 家計消費動向

○203g/人 (9月全国平均)

➢ 前月比：107%

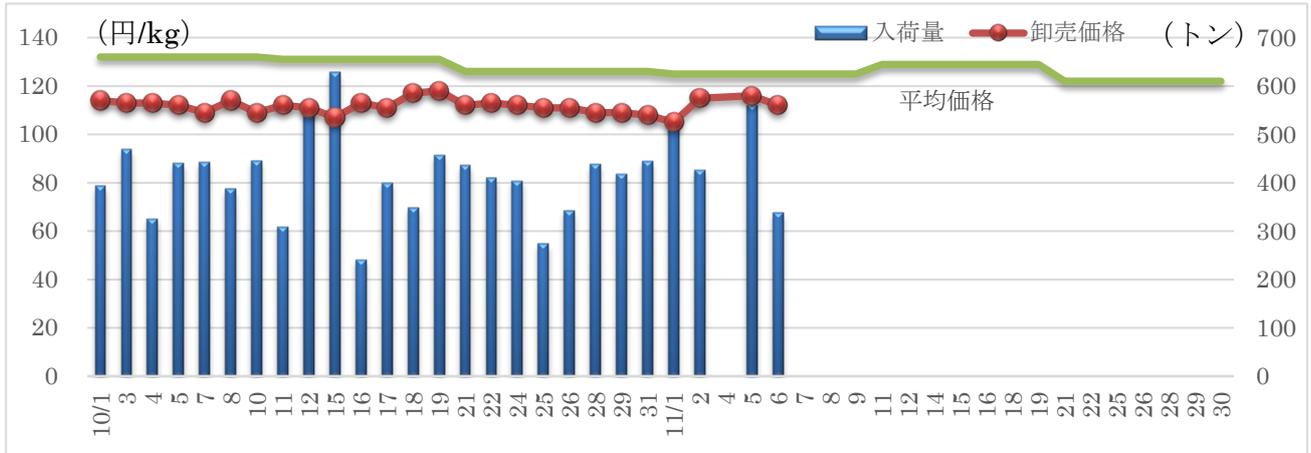
➢ 前年同月比：116%

○2,637g/人 (2023年年間)

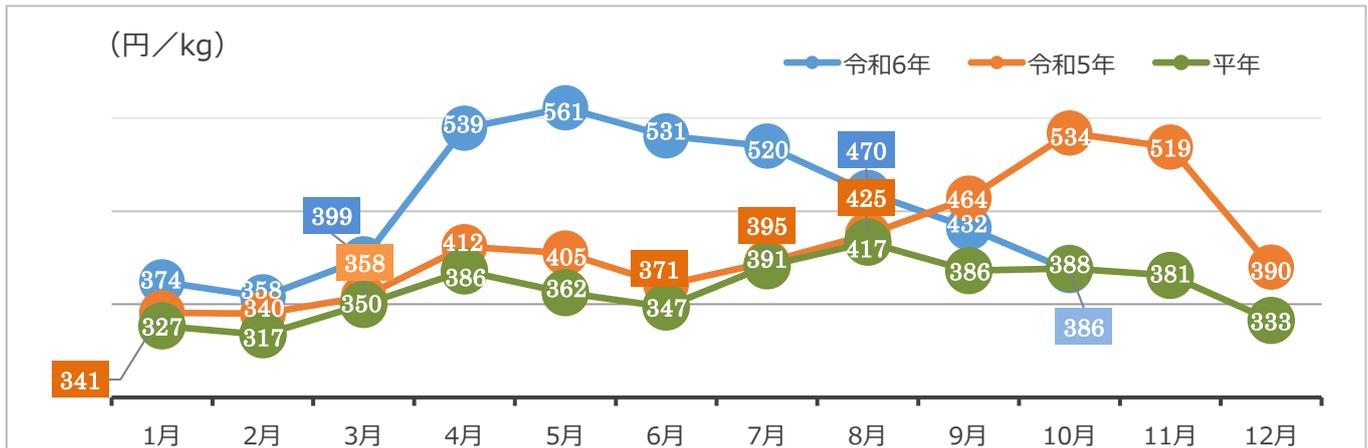
➢ 前年比：98%

(総務省統計局家計調査)

4. にんじんの入荷量と価格の推移（東京都中央卸売市場）



5. にんじんの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
北海道富良野 (9/13)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
青森県三沢 (7/18)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
茨城県鹿嶋 (10/15)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
愛知県碧南 (9/20)	前年並み	やや不良	遅い	—
徳島県吉野川流域 (4/15)	減少	平年並み	平年並み	平年並み
沖縄県糸満 (10/23)	前年並み	平年並み	平年並み	—

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



茨城県鹿嶋：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (11/09~12/06)

		逐日の天候		
11/9~ 11/15	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または曇りの日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
	東・西日本日本海側と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 西日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けやすいため、天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。			
11/16~ 11/22	北日本日本海側では、西高東低の気圧配置が弱く、寒気の影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雨または曇りの日が少ないでしょう。 北・東日本太平洋側では、湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 西日本日本海側では、西高東低の気圧配置が弱く、寒気の影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
	西日本日本海側と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。			
11/23~ 12/6	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または曇りの日が多いでしょう。 北・東日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低10 並10 高80% 高い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み
東日本	日本海側	低10 並10 高80% 高い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み
	太平洋側		少10 並40 多50% 多い見込み	少50 並40 多10% 少ない見込み
西日本	日本海側	低10 並10 高80% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並30 多50% 多い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮にんじん)

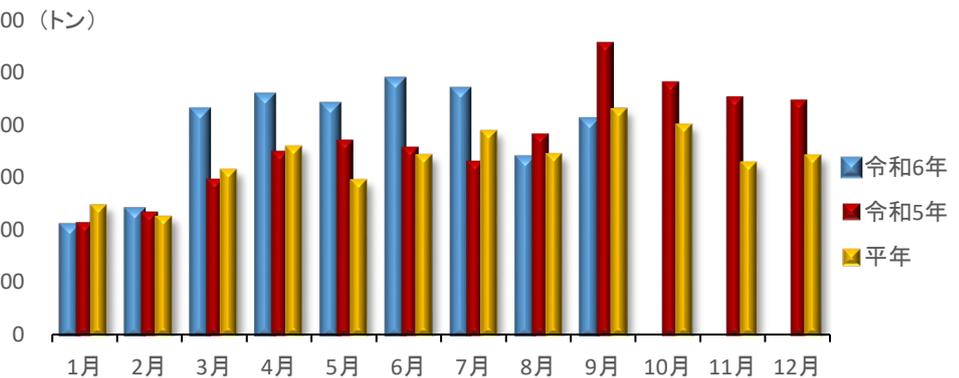
○8,144トン (9月輸入量) 12,000 (トン)

➤ 前年同月比：73%

○輸入先国ベスト3

- 1位 中国 7,847トン
- 2位 オーストラリア 280トン
- 3位 米国 18トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

10月は、北海道産が適度な降雨から太物中心の安定した出荷が続き、価格は月間を通して平年をかなり下回った。

11月は、北海道産は上旬まで。後続の千葉産は生育初期の高温乾燥により遅れが見られ、台風によるまき直しもあり小物傾向。価格は、前半は平年並み、後半は平年を上回る見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793